

まちづくり座談会（第29回議会報告会 & 第8回意見交換会）報告書

淡路市議会議員 岨下 博史 様

令和8年5月16日

会 場 一宮 ふるさとセンター
班 長 萩谷 宏

開催日時	令和8年5月16日（土曜日） 午前10時 ～ 12時
開催会場	一宮ふるさとセンター
出席議員	多田耕造、萩谷 宏、太田善雄、城下陽一
参加者数	合 計 3人（うち男性 2人、女性 1人、その他0人）

2026.5.16 第29回議会報告会 要望・質疑・回答

No.	要望・質疑	回答(済)
1	議会広報誌に沿った可決・否決の説明だけでなく、議会でどういったことが課題視され、議論が行われたかを教えてほしい。	報告のあり方、洗い出しを踏まえた報告を心がけたい。
No.	要望・質疑	回答(済)
2	前市長は、小学校・保育所の数を半分にした。学校のない地域に誰が引っ越してくるのか、小さな拠点を増やし、10年先、長期的なビジョンを持った計画を打ち出してほしい。	まちづくりの考え方の一つと捉えています。
No.	要望・質疑	回答(済)
3	コンサル頼みの計画ばかりでは、市役所職員の能力が落ちていくのでは。方法は教えてもらっても、職員が主体的に関わらないと、能力が落ちていくのでは。	効率の良い業務推進の大切さ、参考意見とします。

No.	要望・質疑	回答(済)
4	<p>淡路市にある伊弉諾神宮に年間 250 万の方が訪れるのに、経済効果の恩恵を受けようという人が少ない。神宮は日本に 23 しかなく、その貴重性を行政はどれだけ認識しているのか。</p> <p>市全体が都市計画に入っていないし、神宮の交通や人流が処理できていないし、道路の管理権は神宮にはなく、交通対策については打つ手が無い。伊弉諾神宮は、駐車場を整備する義務がないので、自前の駐車場を閉鎖したらどうなるのか。伊勢神宮は、自前の駐車場を 30 台しかない。</p> <p>外部から来る人の気持ちを考え、地元で経済効果を伴うような形で、交通問題を考える視点で認識を新たにして、取り組んでほしい。いくら良い計画を立てても、都市計画がなく執行できない。都市計画会議の開催の時期を考慮して動いてほしい。</p> <p>30 歳前後の女性の参拝者も増えている。</p>	<p>都市計画マスタープラン策定に際して実施した市民アンケートでは、都市計画について市民の関心・知識が低いことがわかった。具体の交通政策については、手を打っていくべきだ。</p> <p>参拝者が、ふるさとセンターの駐車場の利用に際して、制限しているというのは聞いたことがないです。</p>
No.	要望・質疑	回答(済)
5	<p>神宮周辺で車が多くなった。店舗からの車の出入り、危険性を感じる。自主的に誘導している時もあるが、信号の整備などしてほしい。</p>	<p>交通対策など、地元議員として一般質問など行っている。</p>
No.	要望・質疑	回答(済)
6	<p>神宮から郡家にかけて、地域を歩いて楽しんでいる来訪者が増えている。歩道や古道も良い道があるので、ぜひ整備を進めてほしい。</p> <p>これまでひっそりしていた地域も変わってきているので、対応してほしい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>市としても、古道巡りの事業が展開されている状況です。</p>
No.	要望・質疑	回答(済)
7	<p>住民からテーマを作って、地域づくりをするグループもあった。</p> <p>中心人物がいて、良い活動している人たちが、バラバラな状態。繋がっていけないか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>人権交流課が新設され、地域への職員派遣制度の内容を検討されています。</p>

※ 「要望・質疑」「回答の済・未」のどちらかに必ず○を付けてください。

2026.5.16 第8回意見交換会 意見・回答

No.	意見・要望
1	<p>議員定数について</p> <p>議員を増やして、委員会を三つにして、深く議論していただける。数を減らさず、粘り強く一致点を探ることが民主主義の骨頂であるので、その点を十分踏まえ、議論してほしい。</p> <p>人数が限られれば、聞く耳も限られる。増やすべきだ。一人当たりの活動費も必要、今の議員歳費では少ない。市民の意見を集約するには必要な費用として、市民に理解してもらうことをしてほしい。待遇も定数も増やさなくてはあかん。</p> <p>洲本は洲本、他の自治体に合わせる必要ない。独自に考えよ。という意見もあった。</p>
No.	意見・要望
2	<p>議員定数について</p> <p>10万人ぐらいいないと市の体裁をなさないと考える。地域性が高い風土があるが、人口面積を勘案して、バランスよくではあるが、人口も減っている所以で若干の減員はやむを得ないのでは。増やすなら、俸給をカットして、予算の範囲内でやって。一市にして、20人体制ぐらいでやる。その準備段階として減ずる方向で。</p>
No.	意見・要望
3	<p>議員定数について</p> <p>活動の中身によって議員も多い方が良いかな。一人一人がバラバラではなく、最後は一つになってまとめてほしいですね。</p>
No.	意見・要望
4	<p>地域と行政のつながり</p> <p>諸団体、町内会・婦人会など、行政とのパイプ役が細くなっている。</p> <p>報酬は低い、年金もない。若い方がやる気を持って議員をやっていただくには、適切な状態ではない、報酬も考えていかななくてはならない。</p>
No.	意見・要望
5	<p>議員待遇</p> <p>議場に一日座っているのは大変。眠たくなるのも、人間。些細な問題だ。そんなことより、いろんな人がいることが大切。以下にして、歳費が上げるのか切実な問題に取り組んでほしい。</p>